

脱原発 1日セミナー

コミュニティパワーの時代へ

「3.11」から4年余。毎夏恒例のセミナーを開きます。今回は、脱原発に向け、司法を舞台にしたたたかひの状況や、再稼働を織り込んだ「ベースロード電源」とは何かを検証。他方、各地で着々と進む市民エネルギーの現場からも学びます。ご参加を！

時 7月12日(日) 9:20~16:30 (開場 9:00)

所 婦選会館 渋谷区代々木 2-21-11 ☎03-3370-0238 www.ichikawa-fusae.or.jp

プログラム *講師プロフィールは裏面

09:20~09:30 主催者あいさつ

09:30~11:00 講演 **脱原発、そして自然エネルギー** 弁護士・脱原発弁護団全国連絡会代表 **河合弘之氏**

11:05~12:35 講演「**ベースロード**」に隠された悪意と時代錯誤 環境エネルギー政策研究所長 **飯田哲也氏**

12:35~13:35 休憩

13:35~16:25 パネルディスカッション **市民の力で再生可能エネルギーをつくりだす**

パネリスト

非営利型株式会社 宝塚すみれ発電代表取締役 **井上保子氏**

「おらって」にいがた市民エネルギー協議会副代表理事 **横山由美子氏**

コーディネータ

環境エネルギー政策研究所研究員 **古屋将太氏**

16:25~16:30 閉会

16:40~17:40 懇親会(希望者)

定員 ● 約40名

参加費 ● 1万円(現職議員以外は半額)。懇親会参加費(茶菓)は別途500円

主催 ● (公財)市川房枝記念会女性と政治センター 東京都渋谷区代々木 2-21-11 婦選会館

☎ 03-3370-0238 FAX 03-5388-4633 Email fitikawa.moushikomi@fork.ocn.ne.jp

備考 ● 参加希望者は7/6(月)までに、①参加費のお申込み、②下記申込書などでお申し込み下さい。

郵便振替 口座番号 **00170-0-561022** 口座名義 (公財)市川房枝記念会女性と政治センター

納入後の参加費はお返しできません。ご欠席の場合は代理出席に振り替えられます。お申込み、

お問合せは主催者まで。講師の都合などによりプログラムに変更がある場合はご了承下さい。

***** 参加申込書 *****

お名前	ふりがな		
連絡先	〒		
	☎	FAX	メール
受講歴	はじめて参加 ・ 前に参加したことがある		
現職議員	自治体名	所属政党	
議員以外	活動など		
参加費の	郵便振替 ・ その他()		
払込方法	払込金額 参加費(10,000円/5,000円)+懇親会費(500円)=		円
参加のきっかけ	センターからの案内 ・ その他()		

講師プロフィール 〈各氏の HP などを参考に作成〉



河合弘之 (かわい・ひろゆき) 氏

<http://lawyer-kawai.com/>

1944 年、旧満州生まれ。東大法学部卒。弁護士。逆襲弁護士と呼ばれるなど、強い精神力と緻密な知的戦略で数々の裁判で勝つ。中国残留孤児の国籍取得を支援する会会長も務める。「3.11」後は脱原発弁護団全国連絡会代表、浜岡原発差止訴訟弁護団長など。ドキュメンタリー映画「日本と原発」監督。座右の銘は「気宇壮大」、信条は「本気ですれば大抵のことができる。本気ですれば何でも面白い。本気でしていると誰かが助けてくれる」。著書『朝日新聞「吉田調査報道」は誤報ではない隠された原発情報との闘い』（共著、2015、彩流社）他。



飯田哲也 (いいた・てつなり) 氏

<http://www.isep.or.jp/>

1959 年、山口県生まれ。環境エネルギー政策研究所 (ISEP) 所長。京都大学大学院工学研究科原子核工学専攻修士課程修了。「3.11」発生の東日本大震災が引き起こした福島第一原発事故は、明治維新、太平洋戦争終結に次ぐ日本の第 3 の転換期として歴史に刻まれるとし、いち早く「戦略的エネルギーシフト」を提言した。著書『コミュニティパワーエネルギーで地域を豊かにする』（2014 年、学芸出版社）、『原発とサヨナラする 54 の理由—未来の大人たちに教えたい』（2012 年、牧野出版）他。



井上保子 (いのうえ・やすこ) 氏 <http://takarazuka-sumire.com/>

1959 年、宝塚市生まれ。安全な食べものの共同購入を通してつながった仲間と環境問題に取り組む市民活動を続けてきた。2012 年発足の NPO 法人新エネルギーをすすめる宝塚の会、理事。同年 12 月に開設した市内初の市民発電所「宝塚すみれ発電所 1 号」を皮切りに現在、3 号まで稼働中。NPO を母体とした事業会社を 2013 年設立。



横山由美子 (よこやま・ゆみこ) 氏

<http://www.oratte.org/>

1960 年、新潟市生まれ。2014 年 12 月設立の一般社団法人「おらって」にいがた市民エネルギー協議会副代表理事。敬和学園理事・評議員。公益財団法人日本 YWCA 副会長・評議員。教育をよくする新潟県民会議代表。幼稚園教諭を経験。3 人の子どもを育てながら、新潟 YWCA で女性のエンパワーのためのイベント開催。日本 YWCA 副会長として、世界の原発の在り方に疑問を呈し自然エネルギーへのシフトを伝えたいと活動している。未来の子どもたちのために、安心して生きられる「新しいコミュニティ」を伝えたい。



古屋将太 (ふるや・しょうた) 氏

<http://www.isep.or.jp/>

1982 年、静岡県生まれ。認定 NPO 法人環境エネルギー政策研究所 (ISEP) 研究員。デンマーク・オールボー大学大学院博士課程。専門は地域の自然エネルギーを軸とした環境エネルギー社会論。著書に『コミュニティ発電所 原発なくてもいいかもよ?』（2013 年、ポプラ社）。